

個別注記表

自平成30年4月1日 至平成31年3月31日

株式会社 ジェイアール貨物・北陸ロジスティクス

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・法人税法の規定による定率法、ただし建物及び建物付属設備は定額法

取得価格10万円以上20万円未満の資産は、長期前払費用とし3年間で均等償却する方法にしています。

無形固定資産・・・法人税法の規定による定額法

リース資産（所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産）

・・・リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法

(3) 引当金の計上方法

・貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率によるほか、債権の内容を検討して計上しています。

・賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく当期末自己都合退職要支給額を新会計基準（簡便法）より計上しています。

・役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく当期末要支給額を計上しています。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数（譲渡制限付株式）・・・ 20,000株

3. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額・・・ 698円68銭